

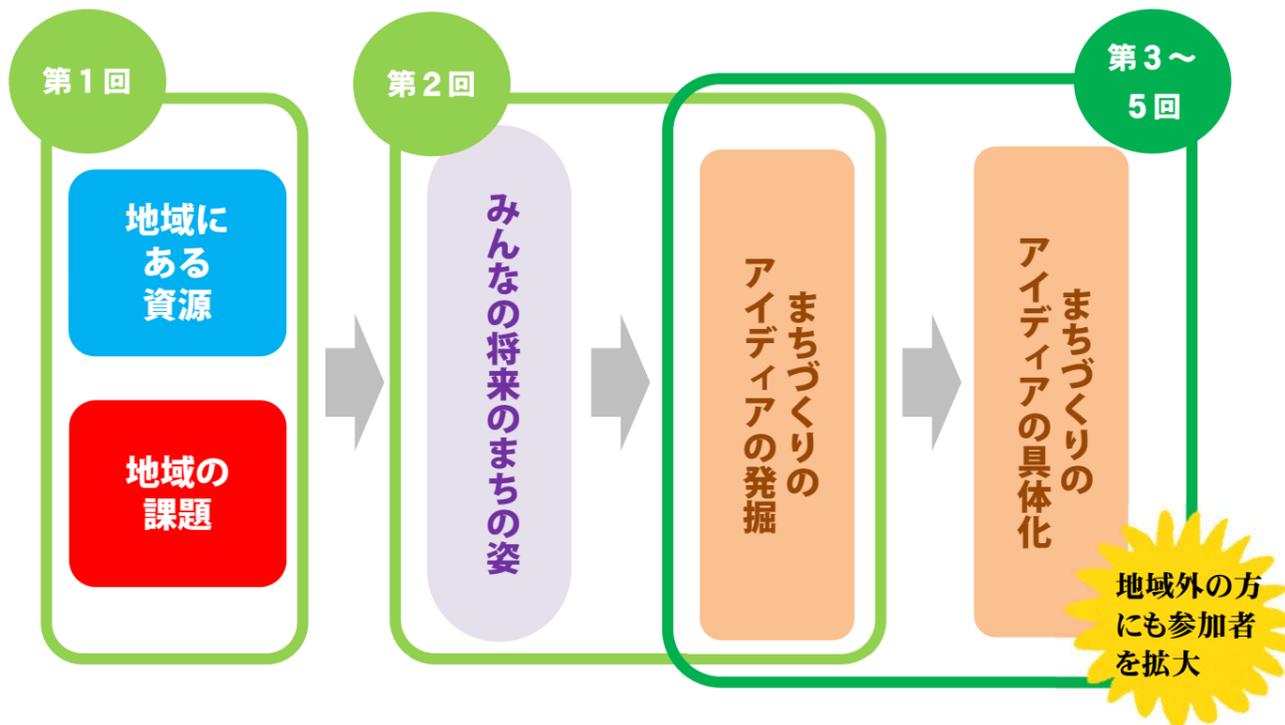
まちづくりワークショップ ニュース 第1号

発行：相模原市 都市建設局 まちづくり計画部 街づくり支援課

まちづくりのアイデアの実現に向けて、1年間検討します！

第1回のワークショップで、地域の資源や課題を議論しましたが、第2回のワークショップでは、地域のみなさんがそれぞれ思い描く「将来のまちの姿」を共有化します。「地域の資源」の魅力をもっと高めたり、「地域の課題」を解決したり、それぞれが考える「まちの姿」に少しでも近づけるための「まちづくりのアイデア」を考えていきます。

第3回以降は、相模湖駅周辺や小原宿の地域にお住まいの方以外にも参加者を拡大し、アイデアの発掘を続け、具体化の話し合いを進めていく予定です。



<第2回ワークショップ開催>

開催日時：10月1日(土) 19:00~21:00

場所：相模湖総合事務所 3階 大会議室(予定)

テーマ：「将来のまちの姿とまちづくりのアイデアを考えよう！」

お問い合わせ

相模原市 都市建設局 まちづくり計画部 街づくり支援課

Tel:042-769-9252 (直通) E-mail: machidukuri@city.sagamihara.kanagawa.jp

相模原市 緑区役所 相模湖まちづくりセンター 総務・地域振興班

Tel:042-684-3240 (直通) E-mail: sagamiko-cen@city.sagamihara.kanagawa.jp

第1回ワークショップを開催しました！

相模原市は、相模湖駅周辺地区と小原宿地区を対象に、地域住民のみなさんが主体となって実現する「まちづくりのアイデア」を検討するため、全5回のワークショップを企画しました。

第1回は8月27日(土)に相模湖総合事務所にて開催し、相模湖駅周辺地区からは12名、小原宿地区からは13名の方々にご参加いただきました。

まず始めに、今回のワークショップについて、市から主旨やスケジュールを説明し、いよいよスタートです。

今回のテーマは「地域の資源と課題を共有しよう！」です。それぞれの地区で2つのテーブルに分かれ、付箋や地図を使いながら、意見を出し合いました。

どのテーブルも活発な意見が飛び交い、大盛況でした！

最後に、テーブルごとに参加者の方から議論の結果について発表していただき、みなさんの意見を共有しました。



各テーブルで出された主な意見について、次ページでご紹介します。



※ワークショップ：講義などのように一方的に知識を伝達するのではなく、参加者が主体的に参加し、体験や話し合いを共有する中で、互いに何かを気づいたり学びあったり創り出したりする場

第1回ワークショップで出された主な意見

(相模湖駅周辺地区)

— Aグループ —
地域の資源

- 生活
 - ・病院が多く、遠くからも利用している
 - ・まちが小さく機能が集まっている
- 相模湖駅前
 - ・登山などのレジャーの出発点となっている
 - ・意外と若い人が訪れる
- 相模湖周辺
 - ・森と湖の素敵な風景が広がっている
- 景観
 - ・登山道に沿った川がきれい
- 観光
 - ・相模湖を知っている人は多い
 - ・高尾山が近い

地域の課題

- 生活
 - ・空き家・空き店舗の活用、有効利用が必要
 - ・買物が不便
 - ・高齢者向けの配達等の配慮が必要
- 学校・子ども
 - ・放課後に子どもの遊ぶ場所が必要
- 相模湖駅前
 - ・相模湖への道が分かりにくい
 - ・東口に入口を
- 交通
 - ・プレジャーフォレストの周辺が渋滞する
- 相模湖周辺
 - ・土日や夏休み等の駐車場が有料になる
 - ・湖が有効利用されていない
- 観光
 - ・観光化に統一性、計画性がない



— Bグループ —
地域の資源

- 自然
 - ・相模湖がまちの顔である
 - ・北に山、南に湖がある立体感あるまち
 - ・石老山がある
- 歴史
 - ・与瀬神社がある
- 観光
 - ・昔に比べて駐車場が増えている
 - ・花火大会がある

地域の課題

- 生活
 - ・平坦な土地が少なく、住みづらい
 - ・高齢化し、人口が減少している
 - ・店舗が少なく買物が不便
- コミュニティ
 - ・若い人はいるが表に出てこない
 - ・若者が地域にいない
- 学校・子ども
 - ・都立高校に入れるようにしてほしい
- 相模湖駅前
 - ・照明が少ない
 - ・駅前の雰囲気が暗い
- 交通
 - ・道路網の整備が不足している
 - ・休日に渋滞し、通過交通が多い
 - ・駅と湖を結ぶ道が分かりにくい
 - ・新宿方面への利便は良いが、本数が少ない
- 相模湖周辺
 - ・湖が汚れている
- 観光
 - ・ハイカーへのPR活動が不足している
 - ・交流センターは外部の人に評価が良いが、地元には知られていない



(小原宿地区)

— Aグループ —
地域の資源

- 歴史
 - ・本陣と（小原の）郷がある
- 自然
 - ・クーラーなしで過ごせるほど涼しい
 - ・空気が良い
- 交通
 - ・中央高速、JR中央線、甲州街道といった都心からのアクセスが良い
- 観光
 - ・ポケストップが6カ所ある
 - ・人をもてなすポイントがある
- コミュニティ
 - ・下の名前で呼び合う雰囲気がある
 - ・人があたたかい
 - ・芸達者な人が多い

地域の課題

- 歴史
 - ・本陣の閉館時間が早く、上手く使えていない
- 自然
 - ・サルやイノシシなどの獣害がある
 - ・山の手入れが追い付かない
 - ・土砂の危険区域に指定できていない
- 交通
 - ・地域交通のインフラが不便
- 観光
 - ・食べ歩きマップがない
- コミュニティ
 - ・新しい人が入りにくい
 - ・地元の人々の協調性が低い



— Bグループ —
地域の資源

- 歴史
 - ・本陣が残されている
 - ・宿場町の古い町並みや土地割りが残る
 - ・八幡神社や本陣のお墓がある
 - ・京都の地名が、小原の由来
- 景観
 - ・高台から相模湖方面への眺めが良い
 - ・弁天島や桂川の景観
 - ・弁天島の日の出がきれい
 - ・里山の景観
- 自然
 - ・東南向きの斜面地で暖かい
 - ・町と森が近い
- 交通
 - ・街道、鉄道、高速道路と交通の歴史が揃う
- コミュニティ
 - ・イベントがたくさんある
 - ・外の人に大人も子供も声をかけてくれる
 - ・昔は日本で一番小さな町だった

地域の課題

- 歴史
 - ・歴史を語れる人がいない
- 景観
 - ・昔は弁天島の向こうに富士山が見えた
- 自然
 - ・サルやイノシシの被害がある
 - ・耕作放棄地が増えている
- 交通
 - ・甲州街道の交通量が多く危ない
 - ・バスが少なく自動車がないと不便
 - ・行き止まりの道が多く、回遊できない

